

「みんなで作るオンライン朗読劇」(3ページで紹介)
ニュージールランドから参加してくれているSちゃん。
オンラインでの開催にしたことで、関西圏だけでなく、
横浜や沖縄からの参加者もいます。



- ✎ 言いたい放題! アッキー28号 (46) コケッコの妻
- ✎ みんなでつくる朗読劇 2020 開催レポート
- ✎ うたかた話 15 今昔物語 4
- ✎ 「8050 問題 - その前に『私の 7040』を考えてみよう」
- ✎ STEMz マンガ文庫 蔵書紹介
知って納得・異文化を伝えてくれるマンガ
- ✎ 今月の五行歌 ✎ イベント紹介
- ✎ 編集局より/会計報告

「LIP編集局」

<https://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降)



アッキー28号、62歳。主婦、福祉事業所非常勤生活支援員。これまで配慮を要する子らの母としてがんばってきた感もあるが、なかなか手ごわい子どもたちに今も「泣き笑い」で鍛えられる毎日だ。

唯一私が自分に誇れるのは、27年に及ぶ夫との「闘い」の歴史である。巳年、乙女座、血液型Aの夫VS戌年、蠍座、血液型Bの私。結婚前、よく当たるとミナミで評判の占い師に相性を聞くと、「難しい相手やけど、あんたが得する組み合わせ」と言われた。確かにそうかもしれない。

努力家で学歴技術を積み上げの上でやってきた夫だが、日本経済の衰退と共に加速度的に収入が落下。かたや障害児の親として日々鍛えられ、交渉力を磨いてきた私は、それなりに地域で根を張っている。「バカ、あほ。お前、何やってんねん!」とののしられても、「可愛いだけで、あほな妻で、ごめんね」とにっこりかわす術も身につけた。そんな日々のできごとを私は趣味の五行歌(ゴギようか)に綴っている。

「落ちこぼれ なんて言葉

私の家では 許さない!」

子を 戒めようとする

夫を

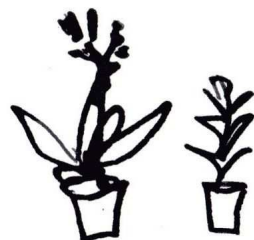
斬った 瞬間

12年前につくったうただ。「戒める」と書いているが、本当は「貶める」と私は感じた。障害児の親、特に母親は、日々の生活のなかで否応なく人権感覚を問われること

言いたい放題! アッキー28号 (46)

コケッコの妻

になる。「よくできる」「優れている」が評価基準の会社社会に生きる夫との齟齬(そご)。仲間ではそんなことが時々話題に上る。なかなか簡単には乗り越えられない、心のなかの障壁であるのだ。



「俺の誕生日は?」

「マイケル・ジャクソンの三日前」

と答えるとむくれる

夫は 五十九歳

かわいい

その4年後の一コマ。他を攻撃するひとは満たされない思いを内に抱えていると学んだ。「あなたが大切」と大事にされれば思いが満たされ、周囲に対しても優しくなれる。「男はとにかくほめること」。当時評判だった内田樹の本でそう読んで、「かわいいかわいい、大切なひと」と夫をほめあげ、スキンシップに努めた。「北風と太陽」の寓話を思い出し、常に笑顔を心がけるように。やがて夫婦喧嘩になりそうになると、「にやんにやん!」と抗議し、「ワンワンワン!」と応える術を、私たちは獲得した。ワンニャン語と名づけたが、これのすばらしいところは、言葉に頼れないため、相手の気持ちを全身で感じ取ろうと努力するところだ。一つのコミュニケーションとして、ゲームとしても、お薦めしたい。

ごめんと言えない夫 人として と迫ると コケッコの妻 ニワトリのふりをする

さらに5年後。ついに夫はニワトリになってしまった(笑)。そしてしばらく後に「ごめん」と普通に言えるようになった。

セミの声に

包まれて

夫 出陣す

いや 出勤ですが

なんかそんな気分

66歳で再就職した夫は、週に2.5回の24時間勤務という仕事に就いた。出勤の日は朝7時に昼と夜の弁当を持って出て行く。玄関先で「気をつけて」と送り出す私。穏やかな老後にセーフランディングである。

さて、この度のコロナ禍で、私は出歩くことが減り支出が減った。介護福祉社職への支給金も入れた貯金で、新書版で初めての歌集を出したいと考えている。タイトルは、「コケッコの妻」にしようかな。

(著者プロフィール) パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』代表

<https://ameblo.jp/challengekids81573/>

みんなで作る学校 とれぶりんか活動報告

みんなで作る朗読劇 2020 開催レポート

みんなで作る学校とれぶりんかでは、2020年度、子ども夢基金の助成を受け、小中学生向けのオンライン朗読劇のワークショップを開催中です。全7回のプログラムで、1月16日～3月14日の約2ヶ月間、13名の参加者を3つのチームに分けて、それぞれ1つの朗読劇をつくるプログラムです。今回は、『オンライン朗読劇』という聞きなれない取り組みについてご紹介しつつ、この取り組みをすることになった経緯や裏話などをレポートしたいと思います。

2020年1月末、とれぶりんかでは2007年頃毎月開催していたサタデーナイトコンサートを久しぶりに復活させて、大盛況に終わったところでした。定期的で開催することになり、団体責任者のバルタンこと中川さんが、「次は東京で活動しているメンバーを大阪に呼んでやろう！」と開催日を2020年4月末に決定し、早速準備に取り掛かろうとしていた矢先にどんどんコロナウィルスの影響も顕著になり、結局開催を見送りにしました。

せっかく進めていた東京メンバーとの会議、そして繋がりを無駄にするのはもったいないなと思ったそふえは、「6月末に締切がくる子ども夢基金の助成活動と一緒に企画してみない？」と提案を持ちかけました。

東京メンバーの代表チャッチャさんと副代表のかなさんとの打ち合わせでは、

- ①2020年10月～2021年3月の半年間でできる活動
- ②東京と大阪という距離を超えて活動出来るプログラム
- ③とれぶりんかのコンセプトである不登校・ひきこもり・障がいといった生きづらさを抱えた子どもたちも参加できるようなプログラム

というなんとも制約の多い条件に加え、講師は東京、参加者と運営サポートは大阪で募るという前代未聞の取り組みでしたが、なんとか予算計画を立て、助成金の書類を仕上げました。オンラインで完結するプログラムを意識したのは、コロナのこともありましたが、一番の理由は「様々な理由で外にでられない子どもたちが心置き無く体験できるプログラムにしたい」という想いがありました。

助成金の結果が出たのが8月末。それと同時に、活動出来ていなかったとれぶりんかのコンサートを9月21日と11月29日にオンライン配信で開催することが決まりました。コンサートの準備をしながら、朗読劇の募集チラシの作成、体験会の開催準備、参加者の募集、テキストの作成など、もう何がなんだか記憶にありませんが、準備を進めてきました。

オンライン朗読劇なんて聞いたこともないワークショップに、なんの実績もない私が参加者を募ることに、長年子ども劇団の集客の難しさを経験してこられた中川さんからは、「参加者を集めるのは大変だよ」と、心配されていました。

「プログラムの絶対面白いから、内容が伝わったらきっと興味を持ってくれる人はいるはず！でもどうやって伝えよう？」と考えながら、私なりにできることを探しました。チラシの草案を友人に見てもらって意見を聞いたり、体験会や説明動画があるといいんじゃない？とアドバイスをもらい、チラシにも追記し、講師と相談して、詳細を決めていく。。。などなど、こんなにもイベントを企画するって大変なんやなあ、無謀にも企画した自分を恨みつつ、興味を持ってくれそうなお母さんや友人1人1人メールして体験会へ参加してもらえないか連絡を取っていきました。11月末から始めたzoomを使った体験会も、結局4回開催しました。体験会を開催する度に数人ずつ参加者も決まっていき、最後にやった体験会は12月31日の大晦日でした。

体験会に参加してくれた子どもたちは、みんなすごく楽しんでくれて、先生達のプロの実演を実際に見た子どもたちは目をキラキラさせて、「すげー！」と関心しつつ「やってみたい！僕も、私もやる！」と、テンション高めにグイグイ参加してきてくれました。

ワークショップは始まったばかりですが、参加者の子どもたちからは「みんなと〇〇してみたい！」と、積極的な提案もでてきていて、オンラインでも、子どもたちは環境を整えてあげて、サポートがあればやりたいことをどんどんみつけていく力があるんだな、と関心しきりです。

私自身、子どもたちがどんなことに興味があるのか、持ってくれた興味を育てていくにはどういったアプローチがいいのか？という体験ができていくことに、学ぶことも多く、貴重な経験ができています。このプログラムは最後にYouTube動画を作成して、とれぶりんかの公式YouTubeチャンネルにアップするところまで計画されています。どんな仕上がりになるのか今から楽しみです！

写真(表紙)はニュージーランドから参加してくれているSちゃん。オンラインでの開催にしたことで、関西圏だけでなく、横浜や沖縄からの参加者もいます。とれぶりんかの新しい試みをぜひ応援してください！

(みんなで作る学校とれぶりんか ボランティア
そふえ)

前回は「今昔物語集」の鑑真のお話をしました。今回は京都の清水寺の創建に関するお話をしたいと思います。

今では清水寺と云えば京都一、二の観光地で、崖の上にせり出した一本の釘も使わずに作られた舞台を知らない人は居ない程です。京阪電車の五条駅で降りて真っ直ぐに東山に向かって歩けば、「大谷本廟」と云う浄土真宗西本願寺派の納骨場に突き当たります。大谷本廟に入らずにその左側の坂道を上がって行きますと清水寺の駐車場に至ります。

清水寺に入るには二十段ぐらいの石段を上って行きますと清水寺の入り口に行き当たります。此清水寺の創建について今昔物語集の岩波文庫版に依りますと（池上純一編本朝部上巻第十一田村の將軍、初めて清水寺を建てたる語第三十二）に次の様に書かれています。同物語では二つのお話になって居ります。

その一つは大和国、高市の郡に小島山寺というお寺があり其処の僧で名前を賢心と云う僧が居ました、或日夢で北に行く様に言われたので、新しい長岡京を通り過ぎて淀川を遡りましたが、その時淀川の中に一筋金色の水が流れてきました。それは他の人には見えない様でしたがその流れに沿って北へ行きますと、新しい都の東に出て来ました。山の形を見るに急峻で木が生い茂り暗きこと限り有りません。山の中に滝がありました。山の中の朽ちたる木の横たわる山道を上っていきました所、滝の下に出て来ました。滝の西の岸に一つの庵が有りました。その中に年老いた白髪の七十許りの老人が居ましたので「此処は如何なる人のましますぞ、又此処に住まいして幾年になりますか？」と問いました所その翁は「此処で生きる事二百年になります」と答えられました。そして翁は何れかへ消えてしまいました。賢心は帰るに道は判らず空を見ても西も東も分かりません。飢えは川の水を飲んで凌ぎました。心に真言を孺し、口に観音を唱えて毎日を過ごしました。そして三年ほどが経ちました時に、時の大納言坂上の田村麻呂が妊った妻の病の平癒を祈願して鹿の生き血を得るべく都の東の山に入り鹿を得ました時に、折良く賢心に会い今までの事の次第を聞き

ました。坂上田村麻呂の奥さんは三好の高子の命婦と云う人で、その鹿の生き血で病も平癒しました。私の為に殺生をされたので、夫人は其処にお寺を建てて皆が拝める様にしたいと言われました。田村麻呂は飲んで時の天皇・光仁天皇に奏して滝の下に伽藍を立てました。滝とは今の“音羽の滝”だと思います。賢心はその後名前を延鎮と改め東大寺の戒壇で具足戒を受けました。此処に伽藍を立て十一面千手観音を祀りました。是が今昔物語集に書かれている清水寺の創立のお話です。是はあくまで今昔物語

集に記載されているお話して、是が事実とは言えません。此処に田村麻呂の屋敷が有りその後寺を建てたのが始まりと云う話もあります。

何れにしましてもこの辺りは坂上田村麻呂の勢力範囲で、LIPの2012

年4月号に掲載されています坂上田村麻呂が征夷大將軍の時代の蝦夷の胆沢城の首領“阿豆流為”、“母禮”のお話しもこの清水寺に関係して来ます。それが証拠に清水寺の管長の字で石碑が建てられています。

此辺りは鳥辺野に近くその昔京都の墓地があった所です。鳥辺野には京の都の焼き場のあったとも言われています、それは昔の浄瑠璃にも歌われています。

浄土真宗の墓所の大谷本廟は親鸞の墓所ですし、浄土真宗（西本願寺派）の墓地は大谷本廟から清水寺の下まで続いています。今では総て整理されて墓地のアパートがあったり、新墓地として売り出されていますが嘗ては祇園の綺麗どころの名前を石に刻まれた個人墓が多くありました。その様な事は知っている人も少なくなって来ました。

今昔物語の清水寺の話から可笑しな方に飛んでしまいましたが、此清水寺にしろ京都の鞍馬寺のお話しにしろ、今昔物語には多く語られています。興味のある方はそんなに難しい文章では有りませんので一度読まれたら良いと思います。

此次は又面白いお話しを見つけて見たいと思います。今回も岩波文庫の「今昔物語集」とWikipediaのお世話になりました。

小田川徳男

うたかた話 (75) 今昔物語 (4)

生きづらさを抱える子の社会的自立のために……

学習会「^{はちまるごまる}8050問題—その前に『^{ななまるよんまる}私の7040』を考えてみよう」

1月20日(水)枚方市内のカフェで、学習会「8050問題—その前に『私の7040』を考えてみよう」が開催されました。主催は、配慮を要する子の保護者や、それを支えようとする人たちの団体として活動を続けている「放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』」です。本来この学習会は同日ラポールひらかたでオープンな形で開催の予定でしたが、コロナウイルス感染予防のため施設利用ができなくなったため、会員限定の少人数で行いました。

「8050」問題とは、2010年代以降の日本に発生している、長期化した引きこもりに関する社会問題です。若者の引きこもりが高齢化し、80代の親が50代の子を支えるなかで、収入や介護に関する問題が発生してきました。今回の学習会では、副題にあるように、これから老いに向かう親が生きづらさを抱える我が子のためにどのように考え備えていけばいいかということを中心に、講師の子ども家庭サポーター・石打澄枝さんにお話を聞きました。

「これからの1時間、あなたのこれからの30年を考えます」という講師の言葉で始まった学習会。最初に、罫線の入った紙のいちばん下に3行空けて、下から4行目に現在の自分の年齢を書くように、と言われました。次にその上を3等分し、下から10年後、20年後、30年後の自分の年齢を書きます。そして、自分の年齢の右に子の年齢、夫がいる人は左に夫の年齢を書きました。私の場合、62から、72、82、いちばん上に92歳と書くと、老いていく自分と家族の姿が見えてきました。

「親なら子どもの面倒を見るべき」「さっさと子離れするべき」と、相互に矛盾するようなことを私たちは言われることがあります。「親自身が自分の人生を生きられるように、親支援が本人支援につながる」と石打さんは考えてこれまで活動してきたと話してくれました。

具体的に、年老いていく親が、配慮を要する我が子や働けない稼げない我が子の生活を支えるために、どのような社会的資源が利用できるのでしょうか。

「財産管理」と「身上監護」を担う「成年後見制度」。これについては、約3年前に学習会を開いて、社会福祉士の方からお話を聞きました(『LIP』2018年6月号掲載)。家族を後見とすることもありますが、

司法書士、弁護士、行政書士、社会福祉士など、専門家を成年後見人として被後見人の保護と支援ができる、それには手続きが必要で費用がかかるけれど、「この人には必要」と認められれば市役所の市長が申請できる、親兄弟がいても経済的虐待に陥ることがある、それを救うためにこのような制度があることを知っておこう、まずは各々の市にある「社会福祉協議会」に相談してみようということ。老後の経済的な心配として、医療費や自らの介護施設入所等の費用が気になるけれど、医療については「高額療養費制度」として自己負担の限度額が設定されていて、収入によって限度額が異なること、特養や短期入所の場合も同じで収入に応じて支払う代金は異なってくる。「日本はありがたい。おそろしいところではないです」という講師の言葉に、みんな笑ってほっとしました。

最後に、先に年齢を書いた紙のいちばん下の3行に「いちばん好きな木」と「いちばん好きな花」と「いちばん好きな言葉」を書くように言われました。「自分の好きなことで、機嫌よく生きる。まずは自分を大切に」と講師の石打さんはにっこり。参考図書をお3つ教えてもらいました。

「放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』」では、これからも2カ月に一度の誰でも参加できる交流会で、引き続きこの問題について考え語り合っていきます。次回の交流会は、3月17日(水)午後1時～3時ラポールひらかた研修室2で開催予定です。詳しくは、団体ブログ：

<http://ameblo.jp/challengekids81573/>
 (「チャレンジ・キッズ」「アメブロ」で検索)をご覧ください。
 (放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」豊高明枝)

【参考図書】*の本は、枚方の図書館にもあります。
 ・新版 ひきこもりのライフプラン—「親なき後」をどうするか*
 (斎藤環、畠中雅子著、岩波書店 岩波ブックレット、2020年4月)
 後半にお金のことが詳細に記されています。
 ・「生きるを支える」リハビリテーション 全人間的復権をめざして。
 (上田敏 語る、三井さよ 訳く、日本看護協会出版会、2020年9月)
 ・ほんとうのリーダーのみつけかた*
 (梨木香歩著、岩波書店、2020年7月)

STEMz マンガ文庫 蔵書紹介 知って納得・異文化を伝えてくれるマンガ

今回の蔵書紹介のテーマは、ずばり、「日本から遠く離れた国の文化を伝えてくれるマンガ」男性と女性で全く生活スタイルが違うイスラム文化。それって男尊女卑？ いやいや、そんなことはありません！ 1日5回の礼拝や、食べ物のことなど多くの規律があるイスラム文化を知れる『サトコとナダ』。シルクロードの中継地の中央アジアは、東西民族の遺伝子も文化も入り交じり、美男美女が多いことで知られています。そんな気絶しそうな美しい女性達が描かれている『乙嫁語り』の2作品を紹介します。

◆ サトコとナダ ◆

全4巻 著者 ユパチカ/ 監修 西森マリー



ルームメイトはサウジアラビアの女の子!? 初めてのアメリカ、イスラム文化、ひとつ屋根の下で繰り広げられる魅惑の異文化交流ライフ。この作品はエッセイではなく、フィクションですが、日本人からすると馴染みの薄いイスラム文化が知れる、貴重な作品となっています。

2019年はカウチサーフィンという Airbnb のようなサイトを使って訪日外国人を家に泊めるボランティアをしていました。その時にインドネシアから来られた女性2名を家に招いたんですが、いくら暑くてもヒジャブは絶対！髪は見せない。どんなに遠くてもその土地土地にあるムスリムモスクに行ってお参りをするなど、ムスリムの方がごく普通にやることがどれも新鮮でとてもびっくりしたことを覚えています。世界を知って面白い！ 日常的な出

来事が四コママンガになっているので、どこから読んでも読めます。

◆ 乙嫁語り ◆ 既刊12巻 森薫



19世紀の中央アジアを舞台に、さまざまな結婚模様を描き連ねていく『乙嫁語り』。金よりも価値があるとされていた時代もある、手縫いの繊細な刺繍がされた布で着飾る美女たちが沢山でてきます。遊牧民と定住民の生活や、結婚観、価値観、家族のあり方などが詳細に描かれています。

少数民族、遊牧民が暮らす地域で文献も少ない中央アジア。ヴェールに包まれた彼らの生活が知れる貴重な作品です。ストーリーの面白さだけでなく、衣食住や文化・歴史も知る事ができます。同時期の日本は江戸時代末期、ペリーが来航し開国を迫られた頃です。その頃の中央アジアではロシアが不凍港を求めて南下し、クリミア戦争が勃発。ロシアが敗北したため、アジア側の不凍港を占拠すべく始まった、日露戦争につながる時代背景も描かれており、世界史も学べる作品となっています。

(みんなでつくる学童 STEMs そふえ)

[STEMz マンガ文庫で検索!]

LIPが選ぶ

今月の五行歌

貢

大空に舞うトンビ
 水面をすべるカモ
 河川敷を走る働くヒト
 箸を手にながめる
 昼のひととき

はやぶさ2号が

いぶやん

リュウグウから持ち帰った小箱

おや?

開けるとなにやら

白い煙が...

ネオン焼けするほど

浮遊

夜の巷で

飲んで騒いで

遊び倒すぞ

コロナ禍終息後は

五行歌(ごぎょうか)とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、8月を除き月一度メセナひらかた会館にて歌会を行っています。(連絡先: akie.toyotaka@gmail.com または 090-5893-5635・豊高)

イベント・サークル・ボランティア情報

【WEB】ひらかたNPO フェスタ 2020

あなたにできるSDGs ~ヒントはNPO フェスタにある~
ひらかた市民活動支援センター YouTubeチャンネルにて公開

閲覧はコチラ→ → →



URLはコチラ↓↓↓

<https://www.youtube.com/channel/UCnqmRJf1jdpNx8bsdCRKngQ/>

◆絶賛公開中

◆主催 【WEB】ひらかたNPO フェスタ2020実行委員会
ひらかた市民活動支援センター

◆連絡先 TEL: 072-805-3537 FAX: 072-805-3532
center@hirakatanpo-c.net

枚方市内を中心に活動する市民活動団体35団体が、SDGsをテーマに自分達の活動について動画を作成しました。動画数は40動画です。ひらかたNPO フェスタ19年の歴史の中で、初のオンライン開催です。

SDGsというキーワードが気になっている方、NPOに関心がある方、ぜひ、ご覧ください!

名著やベストセラーをテーマとする読書会 (オンライン)

◆日時: 2月20日(土) 10:00~11:30

◆場所: オンラインソフト ZOOMにて開催

◆主催: NPO 法人スノック

Email: snoknpo@gmail.com

URL: <https://snok.org>

◆参加費: 無料 ※定員6名

「テーマ本」を毎回設定いたしますので、事前に読んできて頂き、その本について参加者で意見交換していくという形式です。読書会を通じて「新しい気づき」や「バックグラウンドの異なる人との出会い」の場になれば幸いです。

2月のテーマ本は「WORK SHIFT ワーク・シフト」(著者: リンダ・グラットン)です。一読の上ご参加ください。

※次回開催は3月21日(日) 10:00~12:00。テーマ本は「FACTFULNESS」の予定です。(枚方駅前で開催予定)



● 新型コロナウイルス感染防止のために、催しが中止・延期になる可能性があります。主催者にお問い合わせください。●



2021年1月2日 山田池公園にて (撮影 松村良男)

求人～正規職員・パート募集

■ 職種：生活支援員(パートは月に2回～応相談)

- ① 7:00～16:00 (休憩60分)
- ② 13:00～22:00 (休憩60分)
- ③ 夜勤 15:00～9:00 (休憩240分) シフト制

※詳細はホームページをご覧ください。

★ 京阪枚方公園駅徒歩10分(枚方市上之町)

★ 問合せ ショートステイ みつきい

TEL 090-9167-7187 HP <https://tayuragi.com/>

ファミリー子育て何でもダイヤル

フリーアクセス：0120-928-238

または：06-6585-9287

(毎週水曜日 10:30～20:00)

誰かとおしゃべりかしたい、話かしたいなあと思っている人ももちろん悩んでいることも 電話でお話ししませんか
名前、住所など匿名です 名乗らなくていいです
切りたいときは、いつでも切れる電話です
秘密は守ります

(公社)子ども情報研究センター <http://www.kojoken.jp>

2020年12月1日(障がい者用)グループホーム “ミライエ”新規開設！入所者募集中！

18歳から65歳までの知的または精神的障がいをお持ちの女性を募集。

新築6年目の一戸建て。4部屋あります。

● 場所：枚方市茄子作北町

● TEL：080-4945-8051 までご連絡を！

イラスト 表紙：平井由恵

応援よろしくお願ひします♪

LIP応援団

LIP会計報告 (前号以降)

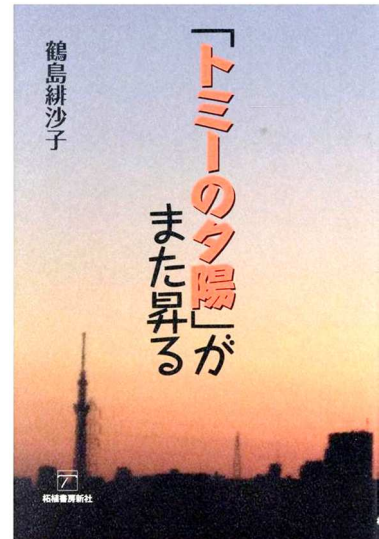
金額(円)	内容
13,401	前号から繰り越し
12,000	広告代
▼420	郵送代
▼500	1月ロッカー代
▼3,480	1月号印刷代
21,001	計(次号へ繰り越し)

■ LIPで連載してきた鶴島緋沙子さんのエッセイ「もぐらの目」が2冊目の書籍になりました。

「トミーの夕陽」がまた昇る 鶴島緋沙子【著】

柘植書房新社(2021/01発売) 価格1,980

ぜひご覧ください♪



■ LIPも参加した【WEB】ひらかたNPO フェスタ2020の動画が公開されました(^^) ぜひご覧ください♪

<https://youtu.be/u1rBSQ-tv0s&t=6636s>



「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん 検索